佐渡市立河原田小学校　　令和５年度　第３号

河小だより

校区内
全戸回覧

５月 31 日発行

運動会で付けたい力

校長　　野上　孝

やる気、元気、本気を見せてください！

これは、運動会の開会式で私が子どもたちに掛けた言葉です。その言葉どおり、当日の子どもたちは、自分の力を精一杯出し切り、競技に応援にがんばっていました。何事にも一生懸命に取り組む姿は本当にかっこいいものです。改めて子どもたちの活躍に大きな拍手を送ります。また、保護者、地域の皆様からも多くの熱いご声援をいただきました。この場を借りて、心より感謝申し上げます。

さて、この運動会（練習も本番も）を通して、子どもたちにどんな力を付けたかったのかをお伝えします。

＜学習指導要領「健康安全・体育的行事」のねらい＞

心身の健全な発達や健康の保持増進、事件や事故、災害等から身を守る安全な行動や規律ある集団行動の体得、運動に親しむ態度の育成、責任感や連帯感の涵養、体力の向上などに資するようにすること。

これを受けて「運動会」の特性を考え、次のことを大事にしてきました。

１　全力を尽くす

「〇組には絶対に負けないぞ！」との強い気持ちがあるからこそ、全力でがんばり、力を出し切れるもの。また、勝負にこだわりながらもフェアープレイで戦い、勝敗の結果に対する正しい態度も大事にしてきました。たとえ負けても、それをしっかりと受け止められることは、とても大切なことです。

２　集団行動ができるようにする

「素早く動く」「静かに聴く」。この２つを徹底するようにしてきました。

３　高学年に責任感と誇りをもたせる

確かに運営は大変ですが、同時に高学年としての自覚を促すチャンスです。高学年には「みんなの仕事ぶりが運動会成功の鍵です！」と期待を込めて応援してきました。

本当の結果（力を付けた姿）は、一人一人がこれからの学校生活の随所で見せてくれるものと信じています。これからもしっかりと子どもたちに寄り添い、もっともっと高みを目指して学習や活動に取り組んでまいります。